

日本一がいっぱい！ 鹿児島県の豊かな農畜産物

鹿児島県の肉用牛や豚、サツマイモ、ソラマメなどの生産量は日本一！
農業産出額は全国第3位を誇っています。輸出も好調で、平成28年度の農畜産物の輸出額で見ると、前年度に比べて3割増加の約73億円。過去最高の輸出額となりました。



全国和牛能力共進会で総合優勝獲得！

「鹿児島黒牛」は、5年に1度開催される全国和牛能力共進会において、昨全年9部門中、4部門で1位となり、総合順位で争う団体賞で1位を獲得！「和牛日本一」の栄冠に輝きました。



鹿児島黒牛
きめ細かな美しい霜降りならではの、まろやかなコクとうま味が特長。



トップクラスの生産量！ 鹿児島県の主な畜産物

かごしま黒豚
「かごしま黒豚」は、うま味を引き出すアミノ酸の含有量が多く、歯切れが良く柔らかい。ジューシーなとろけるうま味が特長。

観賞用・闘鶏用として鹿児島では古くから鶏を飼育していました。



かごしま地鶏
「かごしま地鶏」(さつま若しゃも・さつま地鶏・黒さつま鶏)は、オレイン酸やグルタミン酸含有量が多く、優れた風味が特徴。

太陽と大地の恵み！ 鹿児島県の主な農産物

だいまさき 大将季
紅い果皮と果肉が特徴。濃厚な味わいと鮮やかな外観が際立つ、鹿児島オリジナルのかんきつ品種です。



桜島小みかん
手のひらにすっぽり隠れる、小粒なミカン。生で食べるのはもちろん、皮は薬味としても重宝されます。



へつか 辺塚だいたい
果皮が鮮やかなグリーン。焼き魚などに一滴垂らして香りを楽しんで。



伝統と特性を持つ農産物で、名称が知的財産として保護されています。

パレイシヨ
沖永良部島や徳之島、長島地区では、全国に先駆けて新パレイシヨが出荷されます。赤土で育ったパレイシヨは、きれいな色でなめらかな肌が特長。



パッションフルーツ
上品な香りと甘酸っぱい味覚が魅力のトロピカルフルーツ。バニラアイスの上にフルーツソースのようにかけてもおいしい！



かごしま茶
いろいろな品種のお茶が栽培されており、それぞれの特徴を生かしバランス良くブレンドされたお茶が楽しめます。



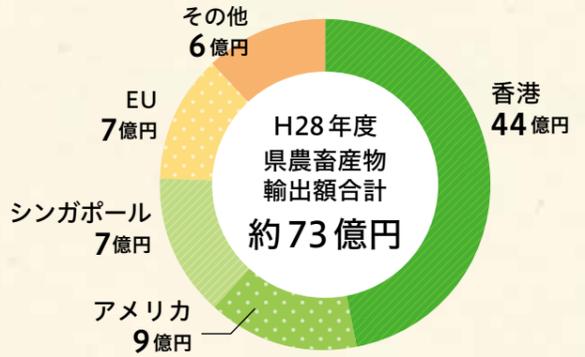
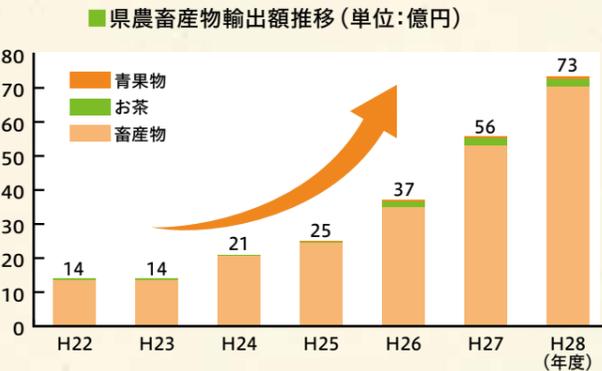
スプレーギク
花の色や形が豊富なスプレーギク。県内各地で栽培されています。



知りたい！ 始めたい！ かごしまの農業

全国有数の農業県、鹿児島。温暖な気候や広大な畑地を生かし、世界に誇れるたくさんさんの農畜産物が生産されています。今回は、「鹿児島の農業を知りたい」「鹿児島で農業を始めてみたい」というあなたへ、鹿児島の農業情報をぎゅっとお届けします。

世界に広がる鹿児島県の農業



農業の先輩

【有限会社大崎農園 代表取締役社長 山下 義仁さん】

大崎町にある有限会社大崎農園は、会社員を辞めた大学時代の同級生3名が設立した農業生産法人。大規模な経営を展開し、活躍の場を広げています。今回は、山下社長にお話を聞きました。



全くのゼロから 大規模農業の道へ

私の出身地Aである大崎町で、約100ヘクタール、東京ドーム20個分ほどの敷地面積を使って大根・葉ネギ・キャベツを生産し、毎日40〜50トンを出荷しています。会社を立ち上げてから16年が経ち、現在では36名のスタッフと共に年間数億円を売り上げるようになりましたが、初めは全くの農業未経験者でした。

スタート当時は困難の連続。何とかして利益のある野菜作りができないか試行錯誤していました。そんな時、既に軌道に乗って経営をしている農家を見学する機会があり、その規模の大きさや役割分担の仕方などに衝撃を受けました。これが自分たちの目指す農業のイメージを固めたきっかけになったのです。

その後、販売先の開拓を進めていく中で、量販店との契約販売などを安定させるために少しずつ規模拡大を行い、今に至っています。



「モノづくり」「人材育成」 「見える化」を大切に

大崎農園の原点は「モノづくり」。数量や安定感、品質など、お客様に求められているものを作るために農業生産を追求し続けています。

生産において最も重要になるのは「人材」です。しかし、農業を始めたばかりのスタッフに経験や勘が必要とされる農業を伝えるのは簡単なことではありません。その課題を解決するために取り組んでいるのが、農業経営の「見える化」です。農作業のマニュアルや納品日を基に計算した生産工程管理、何時にどんな作業をするのかといった作業時間管理などを作成し、スタッフの教育や生産性の向上に努めています。



壁を作らずに、 行けるところまで前へ

各地に点々とあった出荷場を1つにまとめた新たな出荷場が、3月に完成する予定です。これによって作業がグンと効率化されます。切り干し大根などの乾燥野菜を作るラインも設けており、付加価値がさらに高まると思います。

また、今年1月からベトナムでの野菜栽培に挑戦し始めました。チャンスは自分でつかむもの。壁を作らずに、これからもチャレンジし続けていきたいです。

MESSAGE

農業を始めた
と
思っている方へ

野菜・果樹・畜産などいろいろなカテゴリーがある農業は、多様な方向性があり、やりがいのある仕事です。農業を始めてみませんか？



有限会社大崎農園・山下 義仁さん

新しい農業に挑戦中

県では、日々進化を遂げるAIなどの技術を活用し、農業生産を行う「スマート農業」に挑戦しています。

県農業開発総合センターでは、地元の農業機械メーカーなどと連携し、各種センサーを使って自動走行する無人お茶摘み機を開発し、実用化に向けて取り組んでいます。

また、農業の担い手となる大規模農家の育成も進めているほか、農業の可能性を広げようと、農業者などが自ら生産・加工・販売までを行う6次産業化を進めています。



無人お茶摘み機

農業を始めたい！
その気持ちを応援します

かごしまの就農支援

就農・就業チャレンジ 研修生の声

農業に関する知識が全くなく不安でしたが、同じ悩みを持つ仲間と一緒に農業の基礎知識や技術を学べるので安心しました。研修での経験は自分の宝になると思います。



まずは相談してみたいあなたへ かごしま就農・就業相談会

就農に関するお悩みなど、何でもご相談ください。平成30年7月28日、県民交流センターで就農相談会を開催予定です。なお、ご相談は電話でも随時受け付けていますので、ぜひご連絡ください。

問い合わせ先
(公社)鹿児島県農業・農村振興協会
☎099・213・7223

自分に合った研修を受けられる 県立農業大学校

農業大学校では、受講者の段階に応じて農業の知識・技術の基礎を学べるさまざまなコースがあります。

〈農業大学研修コース一覧〉

かごしま営農塾 夜間塾	就農のための基礎知識を働きながら学べる 座学研修	7月～9月/全7回
かごしま営農塾 農業体験コース	夜間塾等を修了した方は次のステップへ！ 種まきなどの農作業を体験	9月～翌年2月
かごしま営農塾 就農準備コース	定年後などに、農業を本格的に始めてみたい 方を対象にした研修	8月～翌年6月/毎週木曜/65歳以下
かごしま営農塾 実践コース	新規就農者の方などを対象に、希望する部門の 研修を農業大学校の学生と一緒に受ける研修	随時/55歳未満
就農・就業 チャレンジ研修	新規就農や農業法人への就職希望者を対象に、 農業の基礎知識と技術を習得する研修	5月～翌年3月/20歳以上54歳以下 ※農業大学校での長期宿泊研修

問い合わせ先
県立農業大学校農業研修課
☎099・245・1074